



平成18年3月期

決算説明資料

株式会社 ソフトフロント
証券コード：2321
(大証ヘラクレス)
2006年5月17日

本日の説明内容

- 平成 1 8 年 3 月期決算について
- 平成 1 9 年 3 月期業績見通しについて

当資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断等の記載、又はその他の既に確定した事実に基づくもの以外の記載は、将来の業績についての見通しに関するものです。これらの見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性がありますので、この業績予想に全面的に依存した投資等の判断は差し控え願います。

平成 1 8 年 3 月期決算について

資料中の数値は円単位の数値を百万円未満を切捨てし、また、パーセント表示は円単位の数値を基に算出した計算結果の小数点第 1 位未満を四捨五入して表示しております。

平成18年3月期：業績の概要

(単位：百万円)

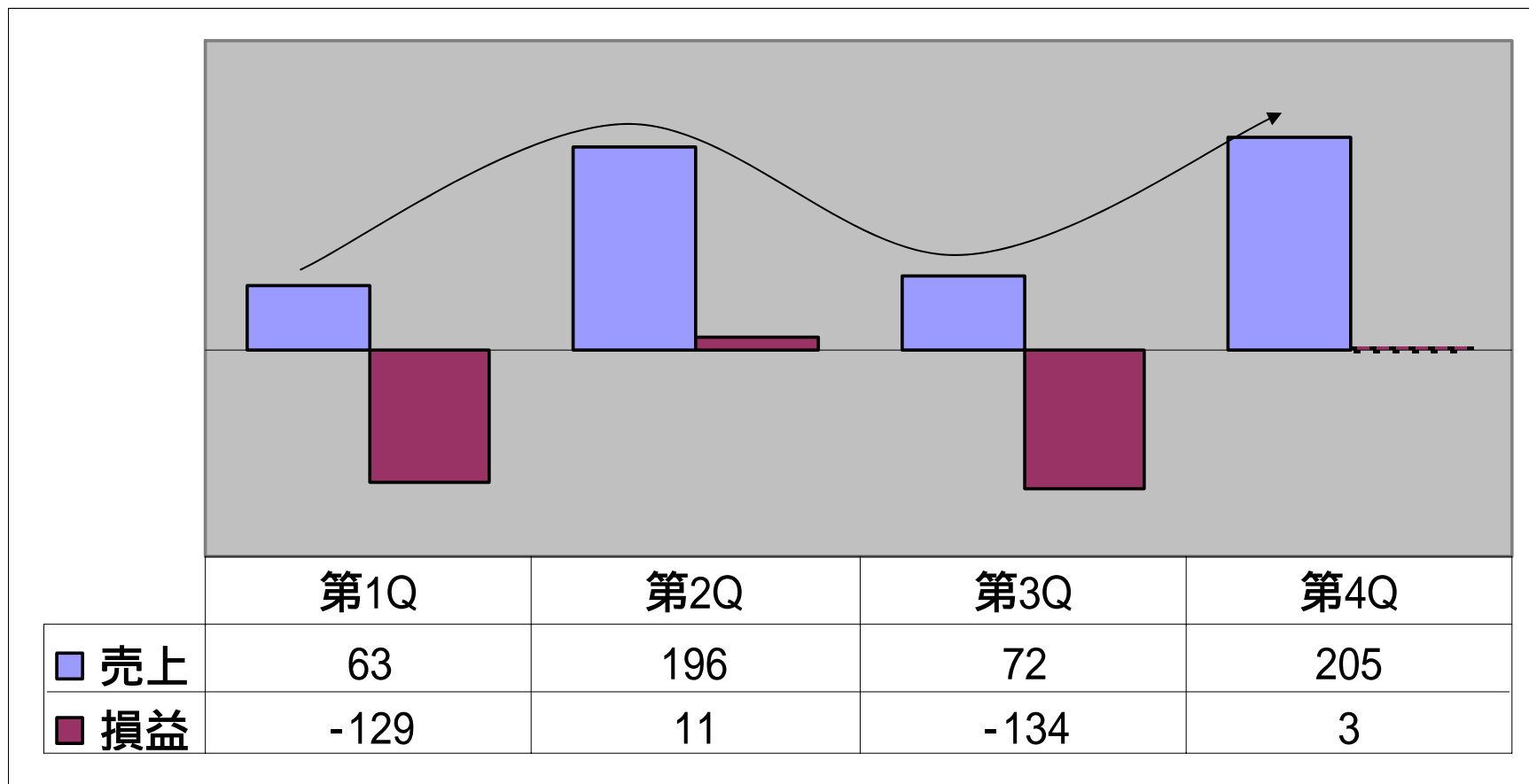
	平成17年3月期	平成18年3月期	増減
売上高	479	537	57
営業損益	197	238	41
経常損益	221	246	25
当期純損益	271	249	22

増収要因：市場の拡大と販売戦略の効果で取引先が増加しており、売上が増加しております。

減益要因：人材獲得費用、ブランド構築費用、東京本社移転費用等の投資から、前年に比べて

69M販管費が増加し、営業損失は41M増加しております。

【参考】平成18年3月期 四半期推移



(単位：百万円)

「売上高」の状況

(単位：百万円)

	平成17年3月期	平成18年3月期	増減
売上高	479	537	57
SW販売	241	226	15
受託開発	238	310	71
その他	-	1	1

- SW販売が微減となっておりますが、研究目的向けのライセンス提供が減少したためであり、製品開発向けライセンスは堅調です。SIPに関わる受託開発案件は予定どおりに受注できております。

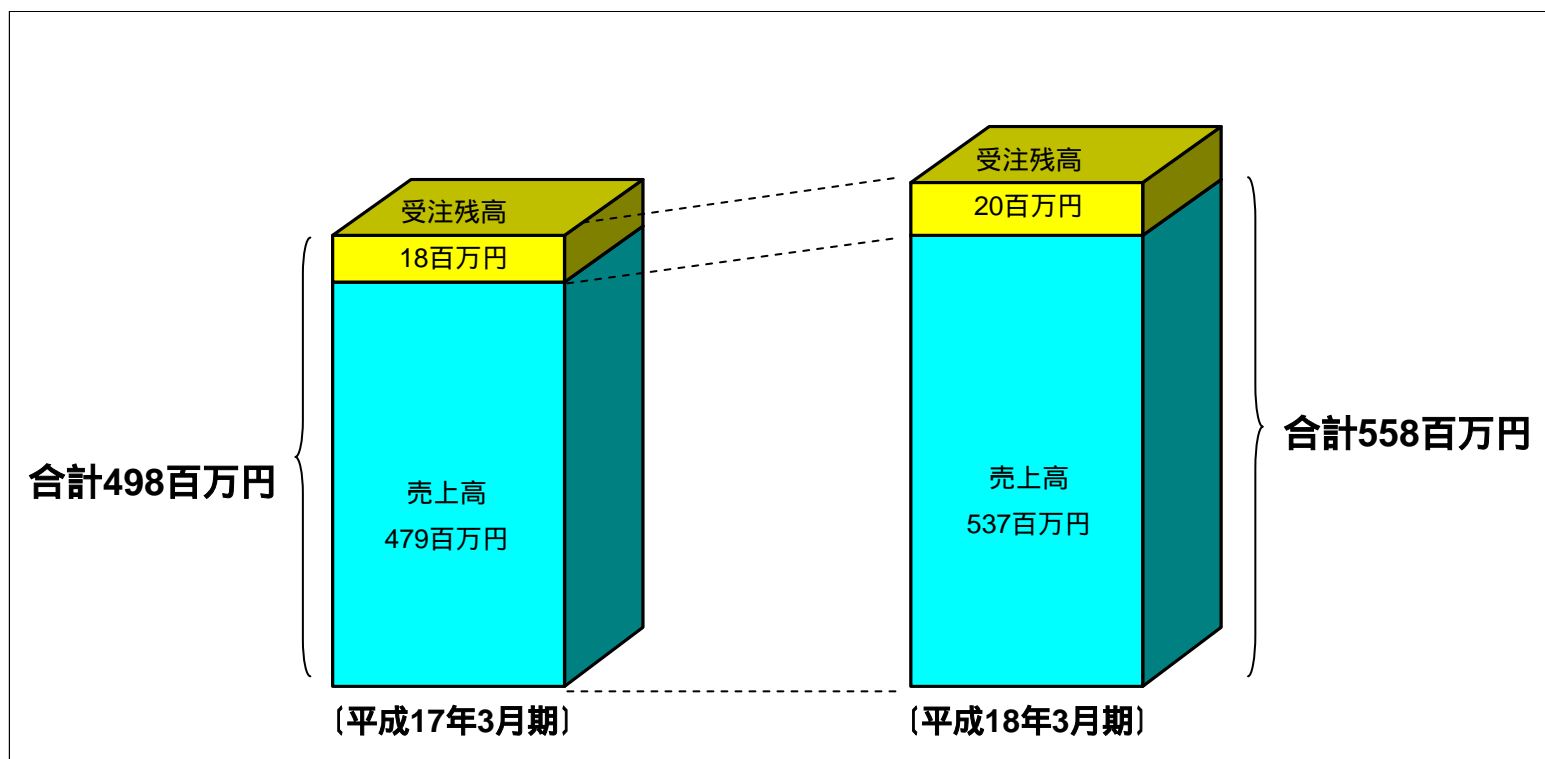
「受注高」の状況

(単位：百万円)

	平成17年3月期	平成18年3月期	増減
受注高	471	540	68
受注残高	18	20	2

- 受注高は前年同期に比べ14.6%増加しており、堅調に推移しております。

【参考】売上高と受注残高合計の前年比較



- 売上高と受注残高を合わせた合計は前年同期に比べ12.1%の増加となっております。

「研究開発費・減価償却費」の状況

(単位：百万円)

	平成17年3月期	平成18年3月期	増減
研究開発費	162	146	16
減価償却費	84	86	2

- SW製品開発にかかる費用は安定してきており、昨年同程度で推移しております。

平成18年3月期 : キャッシュ・フローの概要

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	204
税引前当期純利益	247
減価償却費	+ 86
売上債権の増加	35
仕入債務の増加	+ 0
貸倒引当金の減少	0
その他	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	101
財務活動によるキャッシュ・フロー	+ 650
現金及び現金同等物の増減額	+ 344
現金及び現金同等物期末残高	1,102
フリー・キャッシュ・フロー	305

平成19年3月期 業績見通しについて

資料中の数値は円単位の数値を百万円未満を切捨てし、また、パーセント表示は円単位の数値を基に算出した計算結果の小数点第1位未満を四捨五入して表示しております。

平成19年3月期 業績見通し

(単位：百万円)

	平成19年3月期業績予想	
	中間期	通期
売上高	340	850
営業利益	50	67
経常利益	53	60
当期純利益	55	57

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性がありますので、この業績予想に全面的に依存した投資等の判断は差し控え願います。